



ワンダフルメンバー
29
事業所紹介コーナー

No.18

ボルツ 株式会社

兵庫県川西市久代1丁目1番24号
URL: <http://www.boltz.jp>

年度スローガン
変革に挑戦、全員参加、全員責任分担!!
—明るく、楽しく、元気良く—

企業統合に当り、相互の文化・風土の融合と
従業員全員の結束により、一人ひとりが
自信と誇りが持てる新会社“ボルツ(株)”を目指す



ボルツ株式会社 会社概要

プロフィール

商号	ボルツ株式会社
設立	1954年(昭和29年)
代表者	代表取締役社長 富田政康
資本金	4,900万円
従業員	300名
営業品目	一般ボルト、機能ボルト、スタットボルト、エンジン周りパイプ、機械加工部品、その他冷鍛部品

ボルツの生産は3拠点

それぞれが『冷間塑性加工』を軸とした一貫生産体制を築いています。これにより、生産の効率化・付加価値の強化を実現。



本社工場
兵庫県川西市久代1丁目1-24
[製品出荷センター含む]
多段フォーマー(小・中物)による、冷間圧造から機械加工、および熱処理・メッキ処理までの一貫生産



生産拠点3工場

岐阜工場
岐阜県郡上市美並町白山613番地1
6段フォーマーを筆頭に、大物部品を中心に機能部品とエンジン部品の生産

能勢工場
大阪府豊能郡能勢町上田尻135番地
多段フォーマー(大・中物)による、機械加工部品、特殊形状部品及びパイプ関係の部品を生産



ボルツ誕生

ボルツ(株)は大阪市で創業、その後兵庫県川西市に移転し冷間塑性加工で合理化を図り、また岐阜県郡上市に岐阜工場を開設、多段ボルトフォーマー、大型6段ボルトフォーマーで、一般ボルト・機能ボルト・スタッドボルトを生産する(株)荻野製作所(1954年設立)と、大阪府箕面市より大阪府能勢町に移転し機能ボルト・エンジン周りパイプ・ボルトハブを生産し、ともにダイハツ工業株式会社への自動車部品の供給を行ってきたウラノ(株)(1950年設立)の2社が、2008年4月1日に合併して誕生した会社です。

社名の「ボルツ株式会社」(BOLTZ)は造語で、BOLT(ボルト)+Z(究極を表す)には「最高の製品でモータリゼーションの進化に貢献し続ける」という、熱い意思がこめられています。

ボルトツの特徴

- ① 冷間精密鍛造技術に優れ、機械加工・熱処理・メッキ設備を有し、一貫生産体制で「お客様第一主義」の自動車部品メーカー
- ② 工場体制で品目別一貫生産体制による設備の集約化と付加価値の向上、効率化をはかる
- ③ 新分野への活動と技術開発及び生産への取り組み

主要製品紹介

- 1. Engine ■エンジン
- 2. Steering ■ステアリング
- 3. Transmission ■トランスミッション
- 4. Meter ■メーター
- 5. Chassis ■シャシー
- 6. Other ■その他の冷圧部品



工程の概要について



ボルトツのいま

4月1日の合併以降、両社の長所を伸ばし収益確保に向け全社一丸となり取り組んでいます。
 今後、本社厚生棟の建替え、岐阜工場の拡張、能勢工場の整備等のビッグプロジェクトが待ち構えています。
 ISO9001(1998年)・ISO14001(2002年)も認証取得し、「品質」と「環境」には、積極的に取り組んでいます。
 また、技術力並びに開発力には特に力を入れ競争力の強化と新技術の取得に向け力を注いでいます。

ボルトツのこれから

お客様との信頼の絆をつなぐ！
 絶えず新しい可能性に向かって、チャレンジするそれがBOLTZのスタイルです。
 精度の高い製品を低コストで実現する冷間塑性技術の確立と安全性・環境対応という時代のニーズに応える軽量&高剛性な製品の開発と徹底した品質管理のシステム作り、またモノづくりへの情熱は、車の隅々にまで向けてまいります。
 BOLTZが目指すのは満足を超えた「感動の品質」。

BOLTZがつなぐのは製品を通したお客様との「信頼の絆」です。
 最後になりましたが、ダイハツ系健康保険組合様及びメンバーの各社様には大変お世話になっております。
 これからもボルトツ(株)をどうかよろしくお願いたします。



▲本社スタッフ